


INFINITY BLUE
 青学年(2年)
 学年通し (マリン)
 令和6年
 1月30日(火)

発信者: 志屋橋司

No.11 (200.28)

shin



最高学年になるための準備の3ヶ月

先日のスキー教室は大きなトラブルもなく無事に帰ってくることができ、とても安心しました。また、この2日間でたくさんの課題も見つかりました。それは、これから押原中の最高学年になろうとしている学年とは思えないようなものが多かった。バスの窓から手を出してバスを止めてしまったり、集合写真を撮るためにマスクを外すとき、インフルエンザが流行しているでしゃばらないようにと呼びかけても平気で大騒ぎ、食事の片付けもせずに部屋に戻ってしまう、スリッパが散らかり放題の部屋、スキー場という公共の場でも周りのことを考えずに雪合戦、ゲレンデの真ん中に座り込んで雪遊び、あついでゲレンデと山道を約束に不要物を平気で捨てる... どれもこれも学年全体や周りのことを考えずに、自分だけがやりたいことが最優先というような、最高学年になる人たちの振る舞いとは程遠いものでした。(もちろん学年全体がそういうことでは無いのですが...)

さて、あと3ヶ月もしないうちに新年度を迎えます。4月になるとすぐに入学式の学年合唱、新しい年生との部集会や委員会集会、5月には修学旅行や生徒総会... 皆さんは、これらの中で3年生としてどのような姿を後輩に見せるのか? 見せるべきなのか? 別の言い方をすれば、後輩からどのように見られたいのだろうか? 頼りにする先輩や、あてにしない先輩、尊敬される先輩や、馬鹿にされる先輩、憧れられる先輩や、見下される先輩、前者になるか、後者になるか... この3ヶ月で一人一人が自覚を持ってしっかりと力を付けて



いかなければ、どれも後者になってしまおう。ただ、これまで皆さんと一緒に2年近くを過ごってきて確実に分かっていることは、皆さんは「前者になる!」ということです。そのためには、やりたいことだけしていればいいのではなく、嫌なことにも向き合わなければならぬ、苦勞しなければならぬ、我慢が必要なときもある。楽に得たものはすぐに自分から逃げていくものですが、努めて苦勞して手にしたものは一生自分の財産として残っていきます。ここからの与えられた時間の中で、そんな財産を一つも多く持つ先輩を目指してほしいと思います。

これから押原中を引っ張っていくのは皆さんのです!!

<2月の予定>

日	月	火	水	木	金	土
				1※ 公立前期募集検査	2※ 新入生説明会 公立前期募集検査	3
4	5 校内研究会	6 集金日①	7 集金日②	8 集金日③	9	10
11	12 振替休日	13 職員会議	14 第3回 学校運営協議会 学習強化週間	15 第4回 学校委員会	16	17
18	19	20 公立後期募集出願	21 到達度検査 (期末)	22 到達度検査 (期末)	23 天皇誕生日	24
25	26	27	28	29		

※SC勤務日

※学校開放日 (1日: 終日、2日: AMのみ)

